

去る11月2日、君津商工会議所役員の任期満了に伴い臨時議員総会が開かれ、再度皆様方から選任をいただきました。副会頭には松井清氏が再任されると共に、隈元正行氏、正木守氏が新しく選任されました。

まだまだ景気予断を許さぬ時であります。皆様方の一層のご指導、ご協力をお願い申し上げますと共に、折角の皆様方のご支援に応え報いられる様、懸命の努力を致して参りますので今後ともよろしく願い申し上げます。

今年度の事業方針、計画等につきましてはすでに年初の総会においてご承認をいただき、今日に至っております。いくつか申し添えさせていただくならば、

- ① 税込不足による国、県、市の補助金等のカットは更に20%~30%に及ぶと予告されております。

行政機関、関係団体とは今まで以上の連絡協調に心掛け、小規模事業者の実情を理解いただく所存です。

また、行政改革による赤字部門の民間委託が今後一層進展するものと思われ、こうした分野に商工会議所が積極的に働きかけを行うことにより、会員の健全な繁栄に応えたいと思っています。

合わせて、かずさ4市の会議所、商工会との交流、情報交換・収集につとめ、共存共栄を図り、連帯感を高めていきたいと思っております。

- ② 愈々「IT」の時代を迎え、企業の大小にかかわらず避けては通れない時代であります。私のような高齢者でも気軽に取り組みが出来るようなお手伝いをさせていただき、単に情報収集だけでなく「IT」を使って地元の産品を売り、遠い所から品物が取り寄せられるような新しい商売の仕組みを作るお手伝いをさせていただきたいと思っております。

- ③ 消費税制度が改正され、納税対象が小規模・零細事業者にも及んできました。これらの記帳事務について会議所職員が簡便な方法でお手伝いいたしますのでご利用いただきたいと思います。

心配ごとは何でも御相談いただき「IT産業」等新しく独立開業される方のお手伝い、資金調達についても気軽に相談できるよう準備いたしております。

- ④ 会員皆様の販売促進、販路開拓のために産業フェア(展示会)の開催。各部会による先進地視察、ビジネス交流会等を催し、仲間作りと商談会を実施しています。昨年、非常に大好評でしたので今年度は更に回数を増やすと共に、規模も大きくしておりますので積極的な参加をお願い申し上げます。

郡ダム使用についても近く朗報が聞かれそうであり、新たなビジネスチャンスが生まれる可能性が高まっています。

- ⑤ 商いや、会社の経営には人づくりが最も大切です。また良き仲間、友人、師が必要であります。そのために「希満塾」「創業塾」を開設して、成果を上げて参りました。

君津市は房総の交通の要衝として、年間2,700万人が流入し、通行する車は1日に7万台と観光条件に恵まれております。

今、不足しているのは目まぐるしく変化する経営環境に能動的な対応を図る「勇気を持ったリーダー(強い経営者)」ではないかと思っております。

環境変化への対応に一人で心配なら、共同して「ミニ株式会社」を作られることを考えてみませんか。こうした組織化への対応も支援させていただきます。

- ⑥ 会議所本来の姿は各部会が活発に事業推進し、所属する会員同士のコミュニケーションが確立され、お互いに助け合いながら夢を実現させることであります。

また委員会は内外の情報収集、調査・研究を的確に行い、会議所の運営に寄与していただく事によって時代を先取りし、新たな希望を会員に与える役目を担っていただきたいと思います。

私自身も骨身惜みせず、何処へでも足を運ぶ会頭を心掛けて参りますので、正副会頭共々よろしく願い申し上げます。